



平成 29 年 11 月 15 日
中部地方整備局
豊橋河川事務所

建設 I C T 勉強会 in 豊橋の参加募集を開始します！

～建設ICT技術について紹介します～

国土交通省では、建設現場における人手不足の解消や生産性の向上を目的に、建設現場への建設 I C T 導入を積極的に進めています。

建設 I C T 導入を推進するためには、従来施工と大きく異なる手順や作業内容について理解し、建設 I C T の活用方法を習得する必要があります。

このたび、建設 I C T 導入普及研究会の会員と建設 I C T アドバイザーの協力を得て中部地方整備局職員、自治体等職員、愛知県東三河エリアの建設業者及びコンサルタント業者を対象とした勉強会を開催し、動画等を用いて最先端の建設 I C T を理解していただきます。

1. 勉強会概要

- 1) 平成 29 年 12 月 12 日 (火)
- 2) 開催場所：豊橋市民センター (カリオンビル) 6 階 多目的ホール
- 3) 講義内容
 - ① i-Construction の中部地方整備局の取り組みについて
講師 中部地方整備局 i-Construction 中部サポートセンター長
(企画部 総括技術検査官) 筒井 保博
 - ② i-Con におけるソフトウェア、2 D 建機と 3 D 建機の特徴
講師 株式会社建設システム 富永 孝太
日本キャタピラー合同会社 松谷 龍之
 - ③ 最新の圧入工法及び圧入施工の自動化
講師 全国圧入協会 西村 浩行
 - ④ 建設 I C T 建機に搭載する 3 次元設計データの作成について
講師 黒柳建設 笹尾 孝行

2. 添付資料

- 別紙-1 建設 I C T 勉強会 in 豊橋 次第
- 別紙-2 会場案内図
- 別紙-3 建設 I C T 導入普及研究会
- 別紙-4 「I C T アドバイザー登録制度」制度概要
- 別紙-5 参加申込用紙

3. 解 禁 指定なし

4. 配 布 先 豊橋市政記者会

5. 問 合 せ 先

中部地方整備局 豊橋河川事務所 副所長 山本幸泰、工務課長 伊藤敏弘
電話 0 5 3 2 - 4 8 - 2 1 1 1 (代表)

建設 ICT 勉強会 in 豊橋

日時：平成29年12月12日（火）

13:30～17:00

場所：豊橋市民センター（カリオンビル）

6階 多目的ホール

主催：豊橋河川事務所

共催：三河港湾事務所、設楽ダム工事事務所

東三河建設事務所、三河港務所

次 第

- | | |
|--|-------------|
| 1. あいさつ | 13:30～13:45 |
| 2. 勉強会内容 | |
| ① i-construction の中部地整の取り組みについて | 13:45～14:15 |
| 講師 中部地方整備局 i-Construction 中部サポートセンター長
(企画部 総括技術検査官) 筒井 保博 | |
| ② i-con におけるソフトウェア、2D建機と3D建機の特徴 | 14:15～15:15 |
| 講師 株式会社建設システム 富永 孝太、日本キャタピラー合同会社 松谷 龍之 | |
| ③ 最新の圧入工法及び圧入施工の自動化 | 15:30～16:30 |
| 講師 全国圧入協会 西村 浩行 | |
| ④ 建設ICT建機に搭載する3次元設計データの作成について | 16:30～17:00 |
| 講師 黒柳建設 笹尾 孝行 | |



豊橋市民センター（カリオンビル）案内図

アクセスマップ



豊橋駅より徒歩5分

(施設の駐車場はございません。車での来館の場合は近くの有料駐車場をご利用ください。)

〒440-0897 愛知県豊橋市松葉町二丁目63番地

豊橋市民センター 電話(0532)56-5141 ※会議室予約・お問合せはこちら

市民活動プラザ (オレンジプラザ) ☎ 電話(0532)56-5160

- 直轄工事の調査、設計、施工、維持管理の一連の建設プロセスにおいてICT^(注1)を導入することにより、建設生産システムの効率化、高度化など生産性向上を図る取組みを推進。
- 中部地方整備局では、全国に先駆け産学官連携による「建設ICT導入研究会」をH20年11月に設立。
- H23年1月に「建設ICT導入普及研究会」として発展継続。

(注1)ICT(情報通信技術)=Information(情報) and Communication(通信) Technology(技術))

会員総数 428者 (H29.11.01時点)

建設ICT導入研究会 全体概要

会 長：中部地方整備局長
副会長：中部地方整備局企画部長

マネジメント委員会

第三者的立場から導入技術の評価、研究会の運営業課を行う。

事務局

導入研究会の全体運営を行う。

プロジェクト会員

技術普及チーム

現場支援チーム

技術研究チーム

サテライト会員

マネジメント委員

名古屋工業大学 山本 名誉教授【委員長】	(独)土木研究所 技術推進本部先端技術チーム 主席研究員
名城大学 鈴木 名誉教授	(財)日本建設情報総合センター 建設情報研究所 研究開発部 次長
国土交通省 大臣官房 技術調査課 課長補佐	(社)日本建設機械施工協会 施工技術総合研究所 所長
国土交通省 総合政策局 公共事業企画調整課 企画専門官	中部地方整備局 企画部 総括技術検査官
国土交通省 国土技術政策総合研究所 社会資本マネジメント研究センター長	中部地方整備局 中部技術事務所長

事務局

事務局長：
中部地方整備局 企画部 総括技術検査官

中部地方整備局	現場支援チーム代表者
中部建設青年会議	技術普及チーム代表者
(一社)中部地域づくり協会	技術研究チーム代表者

登録区分・要件

○「ICT能力区分」を実施した経験を持つ、測量会社、建設コンサルタント会社、建設会社に所属し、ICTに関する専門知識有する者

(ICT能力区分)

- I. 3次元測量
- II. 3次元設計
(2次元設計図から作成)
- III. ICT建機施工
- IV. 3次元出来形管理
- V. 総合マネジメント

※I～Vのうちどれか、もしくはは2つ以上の組み合わせ

(登録要件)

- 1) 技術者が所属する会社が、中部管内に本店があること
(ICT能力区分I・IIは支店でも可とする)
- 2) 工事(発注機関は問わない)の元請けまたは下請けとして、過去10年間に、以下に示す所属する会社と技術者個人の両方の実績を有すること。

・各ICT能力区分における実績：
会社の実績・技術者の実績がそれぞれ1件以上。

申請者

- ・登録申請書(参考として、建設ICTの活用状況や役割、等)
- ・要件を証明する書類(業務計画書、施工計画書、等)

ICTアドバイザー

(登録内容)

- ・ICT能力区分
- ・法人及び個人の名称、所在地
- ・応募したICT能力区分を有することを証する実績
- ・対応可能な内容(研修等の講師、現場臨場による指導、等)

インセンティブ

(実施報告書の提出)

アドバイス等の実施者と利用者の双方より、アドバイスの実施内容や感想等を所定様式に記載して報告する。

(表彰)

実施件数や利用者の感想を総合的に評価し、普及促進に貢献した者を表彰する。

(登録等の流れ)

i-Construction 中部サポートセンター長

公募

※HP掲載

申請

※メールにより
随時受付

登録公表

※登録証交付
※ホームページ
で定期的に更新

建設ICT勉強会 in 豊橋

参加申込用紙

FAX送付先：豊橋河川事務所 工務課

FAX 0532(48)8129 事務局 伊藤宛

提出期日：12月1日(金) 17:00まで

所属名(会社名) _____

所在地 _____

※ 愛知県東三河地区を対象として実施しますので
県外からの参加、多数の参加については座席数の関係で
ご遠慮いただく場合がございます。

No.	氏名	配属	連絡先	CPDSの番号
1				
2				
3				
4				
5				

■■■■申し込み先■■■■

豊橋河川事務所 工務課 工務課長 伊藤敏弘